

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -  
私鉄有料特急列車の編成表（2008年3月15日現在）

作成・半沢一宣

©営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

#### 作成の目的

全国各地の私鉄では、JR各社と同様に、有料の特急・急行列車を走らせているところが少なくありません。しかし、これらの特急・急行列車の車内設備や禁煙・喫煙車両の配置などについての情報が集約されている資料は、これまであまり無かったのではないかと思います。そこで、これらの設備状況をまとめてみたのが本表です。

本表の作成にあたっては、私がこれまで作成を続けてきた「特急列車の車いす対応座席・多目的室の設置および禁煙化状況一覧表」の理念を生かし、たばこがきれいな人や車いす生活者の視点でまとめてあります。すなわち、車いす対応座席つき車両と禁煙・喫煙車両の関係や、車いす生活者がトイレ・飲料自動販売機・テレホンカード式公衆電話などの共用設備を（そこまで往復する際に受動喫煙を強要されることなく）利用できる位置関係にあるかどうかなども把握できるよう、表現を工夫しました。

本表の作成にあたっては、営業列車への立ち入り調査を中心に、以下の資料も参考としました。その後の変更など本表の誤りにお気づきの場合は、上記の作成者自宅までご連絡いただければ幸いです。

#### 調査対象列車と配列

乗車券（運賃）以外に特急料金・座席指定料金・着席整理料金などの追加料金が必要となる列車のうち、原則として専用車両（料金不要の一般列車用以外の車両）を使用する列車を取り上げました。ただし、SL列車は調査対象外としました。

掲載順序は、原則として、社団法人日本民営鉄道協会の加盟事業者リストでの掲載順序によりました（おおむね北から南への順）。

#### 参考資料（順不同）

- 『JR時刻表』月刊、交通新聞社
  - 『JTB時刻表』月刊、JTBパブリッシング
  - 『JTB私鉄時刻表』（東日本版・西日本版）不定期刊、JTBパブリッシング
  - 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社「新型車両プロフィールガイド」等の記事
  - 『鉄道ファン』月刊、交友社「新車ガイド」等の記事
- 私鉄各社が発行している冊子体の時刻表およびホームページ  
（参考としたものを、各会社名の次に掲げました）

### 記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車相当車両
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
O = オストメイト対応トイレ（私鉄では現時点では該当無し）		
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室      S = 喫煙コーナー

黒の細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車

赤のゴシック体 = 喫煙車

黄色の斜字 = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）

ピンクの斜字 = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）

\*印 = 増結車（連結しない列車があります）

黄色の網かけ = 2006年10月1日（日曜日）から2007年9月4日（火曜日）までの間に新たに「受動喫煙が発生していない禁煙車」となった車両

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「ゴシック体」「斜字」「斜字」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

## も く じ

東武鉄道	5
けごん、きぬ、スペーシアきぬがわ（100系・愛称「スペーシア」）	5
（参考）日光、きぬがわ（JR東日本485系）	5
（参考）臨時「日光」（JR東日本189系「彩野（あやの）」編成）	5
しもつけ（350系）	6
きりふり、ゆのさと、尾瀬夜行、スノーパル23：55（300系）	6
りょうもう（200・250系）	6
TJライナー（50090系）	6
西武鉄道	7
ちちぶ、むさし、小江戸（10000系・愛称「ニューレッドアロー」）	7
秩父鉄道	7
秩父路（6000系）	7
京成電鉄	8
スカイライナー、モーニングライナー、イブニングライナー（AE100系）	8
小田急電鉄	9
メトロはこね、メトロさがみ、メトロホームウェイ（60000形・愛称「MSE」）	9
はこね、スーパーはこね（50000形・愛称「VSE」）	9
はこね+えのしま（30000形・愛称「EXE」）	10
はこね、えのしま（10000形・愛称「HiSE」）	10
はこね、えのしま（7000形・愛称「LSE」）	10
あさぎり、はこね（20000形・愛称「RSE」）	11
（参考）あさぎり（JR東海371系）	11
京浜急行電鉄	12
ウイング（2100形）	12
富士急行	12
フジサン特急（2200系）	12
伊豆急行	13
リゾート踊り子（2100系4次車・愛称「アルファ・リゾート21」）	13
リゾート踊り子（2100系3次車・愛称「リゾート21EX（黒船電車）」）	13
長野電鉄	14
ゆけむり（通称「A特急」、1000系）	14
その他の特急（通称「B特急」、2000系・3600系）	14
富山地方鉄道	15
うなづき、アルペン（14760系、10030系ほか）	15
うなづき、アルペン（16010系）	15
名古屋鉄道	16
ミュースカイ（2000形、全車特別車）	16
ミュースカイ（2200形、一部特別車）	16
パノラマSuper（1600形）	17
パノラマSuper（1000形、全車特別車）	17
パノラマSuper（1000形、一部特別車）	18
近畿日本鉄道	19
アーバンライナーnext（21020系、6両編成）	19

アーバンライナーplus（20000系、6両または8両編成）	19
伊勢志摩ライナー（23000系）	20
ビスタEX（30000系）	20
ACE（22000系）	21
12200系（スナックカー）、12400系、12600系	21
参考・30000系、22000系、12200系の増結パターン	22
さくらライナー（26000系）	23
16400系「ACE」、16000系	23
南海電気鉄道	24
サザン（座席指定車は10000系、一般車は7000系）	24
ラピート（50000系）	24
こうや、りんかん（31000系、30000系）	25
りんかん（11000系）	25
31000系と11000系を併結した8両編成列車における受動喫煙の発生について	26
参考・第三セクター鉄道の有料急行列車など	27
秋田内陸縦貫鉄道	27
「もりよし」（AN-8900形）	27
しなの鉄道	27
「しなのサンライズ」「しなのサンセット」（169系）	27

#### 更新履歴

1999年11月29日	「特急列車の車いす対応座席・多目的室の設置および禁煙化状況一覧表」初版作成
2005年10月1日	「私鉄有料特急列車の編成表」初版作成
2006年3月18日	東武鉄道～JR東日本直通特急新設に伴う改訂
2006年10月1日	西武鉄道「ニューレッドアロー」の完全禁煙化に伴う改訂
2006年12月1日	関東大手私鉄の各ターミナル駅で行った実車調査結果を踏まえたデータの訂正 中小私鉄の有料特急・急行列車のデータを追加
2007年1月20日	中部・関西大手および中小の私鉄各ターミナル駅で行った実車調査結果を踏まえたデータの訂正
2007年3月18日	東武鉄道、小田急電鉄、伊豆急行の全列車完全禁煙化に伴う改訂
2007年9月4日	8月後半に実施した関東大手私鉄ターミナル駅での再調査結果を踏まえたデータの更新、および『JTB私鉄時刻表』（東日本版・西日本版の各第3号）での掲載データに基づく修正（6月30日の名古屋鉄道ダイヤ改正、8月11・25日の南海電鉄ダイヤ改正、9月4日からの近畿日本鉄道「アーバンライナー」喫煙コーナー削減など）
2007年10月14日	9月30日の長野電鉄ダイヤ改正と10月8日の近畿日本鉄道「アーバンライナー」車内販売再開に伴う改訂、10月上旬に実施した中部・関西大手私鉄ターミナル駅での再調査結果を踏まえたデータの更新、もくじの新設など解説ページの改訂
2008年3月15日	小田急電鉄「MSE」（東京地下鉄への直通列車「メトロはこね」などに使用）の運転開始に伴うデータの修正

東武鉄道 <http://www.tobuland.com/riding/train/yoyaku/zaseki.pdf>

\* 東武鉄道の全特急列車（JR東日本485系・189系使用列車を含む）は、2007年3月18日（日曜日）から完全禁煙になりました。

日光線・鬼怒川線方面

けごん、きぬ、スペーシアきぬがわ（100系・愛称「スペーシア」）

\* 東武日光～JR新宿間の「スペーシア日光」（臨時列車）としても運転されます。

\* 号車の個室は、4人用×6室です。

乗り込み調査実施記録

2007年10月21日（日曜日）新宿9時03分発「スペーシア日光81号」

車両番号・号車=モハ106-4（1991年・アルナ工機製）

東武日光・新栃木・春日部（けごん） 浅草

鬼怒川温泉ほか（きぬ） 浅草

鬼怒川温泉（スペーシアきぬがわ） JR新宿

指w	指	指pKv	w指	指	w個

（参考）日光、きぬがわ（JR東日本485系）

\* 号車の多目的室には、急病人の休憩などに対応する簡易ベッド設備はありません。

（旧・業務用室を授乳や着替えなどに利用できるよう改造したもの）

\* 号車の1A席（西側=富士山側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）ですが、トイレは車いす対応ではありません。またリニューアル改造時に乗降口が拡幅されていない（従来の70cm幅のまま）ため、車いすでの乗降はやや困難です。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時12分発「日光1号」

車両番号・号車=モハ484-1058（2005年にJR東日本郡山総合車両センターにて車いす対応座席設置などのリニューアル改造を実施）

東武日光（日光） JR新宿

鬼怒川温泉（きぬがわ） JR新宿

指	w指	M指	wH指	k指	w指

（参考）臨時「日光」（JR東日本189系「彩野（あやの）」編成、上記485系の予備編成）

\* 号車では洗面所区画を車内販売準備室に流用。

乗り込み調査実施記録

2007年10月24日（日曜日）横浜9時16分発「日光83号」

（新宿駅停車中に調査）

車両番号・号車=クハ189-2（2006年にJR東日本大宮総合車両センターにてリニューアル改造を実施）

東武日光 横浜

指w	指w	指w	指w	指w	bk指



西武鉄道 <http://www.seibu-group.co.jp/railways/unyu/redarrow/index.html>  
『西武時刻表』（不定期刊、西武鉄道株式会社運輸部営業課・発行）  
「特急レッドアロー号のご案内」

ちちぶ、むさし、小江戸（10000系・愛称「ニューレッドアロー」）

- \* プロ野球公式戦開催日に限り、池袋～西武球場前間の「ドーム（スタジアムエクスプレス）」としても運転されます。
- \* 「ちちぶ」は飯能～西武秩父間では逆向き（飯能方が 号車、西武秩父方が 号車）。
- \* 号車の10A席（池袋～飯能間で南側、新宿～本川越間で北東側）・10D席（A席と反対側）が車いす対応座席です（肘掛け跳ね上げ式）。
- \* 2006年10月1日（日曜日）から全列車完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）西武新宿7時27分発「小江戸1号」  
車両番号・ 号車 = クハ10109（1996年・日立製）

西武秩父	（ちちぶ）	池袋
飯能	（むさし）	池袋
西武新宿	（小江戸）	本川越

指HpVW	指	指	指	指	指	wv指

### 秩父鉄道

\* 秩父鉄道では、全列車完全禁煙です。

秩父路（6000系、元・西武鉄道101系車両）

\* 列車種別は急行です。

乗り込み調査実施記録（熊谷駅停車中に調査）

2007年1月14日（日曜日）三峰口15時42分発「秩父路6号」

車両番号・ 号車 = 6001

（1980年・西武鉄道所沢車両工場製。2005年・西武車両にて3ドア 2ドア化とクロスシート化・車いすスペース設置などの改造を実施）

羽生・熊谷      影森・三峰口

h自	自	自

京成電鉄 [http://www.keisei.co.jp/keisei/tetudou/keisei\\_jp/html/skyliner.html](http://www.keisei.co.jp/keisei/tetudou/keisei_jp/html/skyliner.html)  
『京成時刻表』（不定期刊、京成電鉄株式会社運輸部・発行）  
「スカイライナー座席表」

スカイライナー、モーニングライナー、イブニングライナー（AE100系）

\* モーニングライナー（朝の上りのみ）は全車定員制（号車のみ指定の自由席）です。  
イブニングライナー（夕方以降の下りのみ）では 号車のみ座席指定車で、他の7両は定員制です。

\* 号車の12A席（東京湾側）と12D席（印幡沼側）が車いす対応座席（通路向きに回転、かつ肘掛け跳ね上げ可能）で、乗降口は 号車です。

\* 「スカイライナー」の船橋駅、および「モーニングライナー」「イブニングライナー」のほとんどの停車駅では、乗降口が1～2ヶ所のみ限定されています。この限定乗降口が喫煙車（または喫煙車に隣接するデッキ）である場合には、喫煙できる客室とデッキとの間の仕切りドアが長時間開きっぱなしになることから、乗降時に受動喫煙が発生します。これに該当する列車・停車駅も、下表にまとめました。

乗り込み調査実施記録 2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）

上野14時40分発「スカイライナー29号」

車両番号・号車 = AE164（1993年・日本車両製。車いす対応座席設置などのリニューアル改造の実施年・施工箇所名は失念）

\* 各停車駅ごとの限定乗降口についての調査は、2008年2月11日（月曜日、建国記念の日）に日暮里～京成成田間の各駅で実施。

成田空港・京成成田

上野

指	指	指	指HB	vp指	指	指	指

- 矢印A（号車） = 「スカイライナー」（上野行き）船橋駅乗降口  
「モーニングライナー」八千代台駅乗降口  
「イブニングライナー」上野駅乗降口
- 矢印B（号車） = 「モーニングライナー」佐倉駅・八千代台駅乗降口  
（八千代台駅）は平日の一部の列車のみ  
「イブニングライナー」上野駅乗降口（号車座席指定券所持者のみ）
- 矢印C（号車） = 「イブニングライナー」日暮里駅乗降口  
（号車座席指定券所持者のみ）
- 矢印D（号車） = 車いす乗降口（全列車）
- 矢印E（号車） = 「スカイライナー」（成田空港行き）船橋駅乗降口  
「イブニングライナー」日暮里・青砥駅乗降口



小田急電鉄 <http://www.odakyu-group.co.jp/romancecar/info/index.html>

『2006小田急時刻表』交通新聞社

- \* 箱根湯本～小田原間は箱根登山鉄道への直通運転です。  
代々木上原～北千住間は東京地下鉄（東京メトロ）千代田線への直通運転です。
- \* 夕方～夜間に運転される「ホームウェイ」には、以下に掲げるうち50000系とJR東海371系以外のすべての車両が使用されます。
- \* 小田急電鉄の全特急列車（JR東海371系使用列車を含む）は、2007年3月18日（日曜日）から全列車完全禁煙になりました。

メトロはこね、メトロさがみ、メトロホームウェイ（60000形・愛称「MSE」）

- \* 「MSE」は2008年3月15日から運転を開始しました。
- \* 行楽シーズンの特定日には「メトロさがみ」「メトロホームウェイ」を運休止、本厚木～東京メトロ有楽町線新木場間の臨時列車「ベイリゾート」として運転します（霞ヶ関～新木場間は逆向き）。
- \* 「メトロはこね」は土曜・休日運転で、～号車は小田原～北千住間のみ連結します。
- \* 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。
- \* 号車の1A席（相模湾側）と2D席（丹沢山地側）、号車の1A席（相模湾側）と1D席（丹沢山地側）が車いす対応座席です。  
また、号車の1D席に相当する場所には車いすスペースがあります。
- \* 号車の売店の前にはAED（自動体外式除細動器）が設置されています。

乗り込み調査実施記録

2008年9月7日（日曜日）箱根湯本17時04分発「メトロはこね24号」

車両番号・号車=60202、号車=60101

（いずれも2007年・日本車両製）

全区間を号車に乗車、号車2D席には一般客が乗車。

箱根湯本 (メトロはこね) 北千住  
本厚木 (メトロさがみ) 北千住  
本厚木・唐木田 (メトロホームウェイ) 大手町・北千住

						*	*	*	*
展指	指b	指Kv	指	BH指	指	指	BH指	VK指	指展

はこね、スーパーはこね（50000形・愛称「VSE」）

- \* 号車の1A席（相模湾側）と1D席（丹沢山地側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。
- \* 号車にあった喫煙ブースは、観光パンフレット置き場になっています。

乗り込み調査実施記録

2007年3月21日（木曜日・春分の日）新宿12時40分発「はこね23号」

車両番号・号車=50202（2005年・日本車両製）

箱根湯本 新宿

展指C	指	個KB	指	指	指	指	BKH指	指	C指展
-----	---	-----	---	---	---	---	------	---	-----

（小田急電鉄の続き）

はこね+えのしま（30000形・愛称「EXE」）

- \* 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。
- \* 10両すべてが「はこね」または「えのしま」として運転される列車があります。  
この場合「はこね」の ~ 号車は、小田原～新宿間の運転となります。
- \* 「えのしま」は藤沢～片瀬江ノ島間では逆向きになります。  
（号車が片瀬江ノ島方、または号車が藤沢方）

\* 号車と号車の各1A席（小田原線内で相模湾側）と1D席（同じく丹沢山地側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）新宿8時40分発「さがみ61号」  
車両番号・号車=デハ30201、号車=デハ30101  
（いずれも1996年・日本車両製）

箱根湯本・片瀬江ノ島

新宿

展指	指w	指pvK	指p	BH指	指	指	BH指	Kvp指	指展	
はこね（箱根湯本～新宿）					えのしま（片瀬江ノ島～新宿）					

はこね、えのしま（10000形・愛称「HiSE」）

- \* 展望席部分以外はすべてハイデッカー構造となっている（客室と乗降口の間には段差がある）ため、車いす対応改造は予定されていない模様です。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）新宿9時30分発「はこね11号」  
車両番号・号車=デハ10011（1987年・日本車両製）

箱根湯本・小田原・藤沢

新宿

展指C	指	K指	pb指	指	指	指	指w	指K	指	C指展

はこね、えのしま（7000形・愛称「LSE」）

- \* 号車の1A席（小田原線内で相模湾側）と1D席（同じく丹沢山地側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）新宿10時50分発「さがみ65号」  
車両番号・号車=7154

（1998年・日本車両にて車いす対応座席設置などのリニューアル改造を実施）

箱根湯本・小田原・藤沢

新宿

展指C	指	KpH指	b指	指	指	指	指w	指pK	指	C指展

（小田急電鉄の続き）

あさぎり、はこね（20000形・愛称「RSE」）

- \* 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。
- \* 号車の2階はスーパーシート（横3列席、JR線内ではグリーン車扱い）、号車の1階はサルーンシート（セミコンパートメント、4人席×3区画）で、号車間の貫通路は2階部分にあります（1階の\*部分は空調機器室）。
- \* 2階建て部分以外は全車ハイデッカー構造となっている（客室と乗降口の間には段差がある）ため、車いす対応改造は予定されていない模様です。ただし、号車のトイレは車いす対応構造となっています。

乗り込み調査実施記録

2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）新宿10時40分発「はこね15号」  
車両番号・号車=デハ20301（1990年・日本車両製）

JR沼津  
箱根湯本

（あさぎり）  
（はこね）

新宿  
新宿

展指	指B	Kp	グ 指	* *	グ 指	pK	指	b指	指展

（参考）あさぎり（JR東海371系）

- \* JR東海道本線静岡地区の「ホームライナー」としても運転されます。
- \* 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。
- \* 号車の2階はスーパーシート（横3列席、JR線内ではグリーン車扱い）、1階は横3列席で、号車間の貫通路は2階部分にあります（1階の\*部分は空調機器室）。
- \* 号車の15A席（JR御殿場線内で箱根山側）と15D席（同じく富士山側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。
- \* 号車にあった公衆電話（いずれも車いす非対応）は2007年3月18日のダイヤ改正時に撤去されています。

乗り込み調査実施記録 2006年11月23日（木曜日・勤労感謝の日）

新宿10時20分発「あさぎり3号」

車両番号・号車=モハ370-101（1991年・川崎重工製。車いす対応座席設置などのバリアフリー化改造の実施年・施工箇所名は不明）

JR沼津

新宿

展指	指HB	K	グ 指	* *	グ 指	K	指	b指	指展

## 京浜急行電鉄

\* 京浜急行電鉄では、全列車完全禁煙です。

ウイング（2100形）

\* 平日夕方～夜間の下りのみ運転。上大岡～三崎口間は特別料金不要の自由席になります。

乗り込み調査実施記録

2008年4月3日（木曜日）品川19時05分発「ウイング2号」

車両番号・号車 = 2101（1998年・東急車輛製）

三崎口・久里浜

品川

展h定	定	定	定	定	定	定	定h展
-----	---	---	---	---	---	---	-----

## 富士急行 <http://www.fujikyu.co.jp/fujikyu-line/fujisan-exp/fujisan-exp.htm>

\* 富士急行では、全列車完全禁煙です。

フジサン特急（2200系、元・JR東日本165系「パノラマエクスプレスアルプス」）

\* 富士吉田～河口湖間は逆向きで、特急料金は不要です。

\* 号車の展望席とラウンジ席（定員6名）および号車の個室（6人用×1室）は、いずれも別料金が必要です。

\* 号車の運転席側には車いすを置けるスペースがありますが、デッキから客室に入るドア部分が狭いのとハイデッカー構造のため、車いすのまま乗車することはできません。

\* 同一設備で向きが異なる2本の編成がありますが、どちらの編成がどの列車に使用されるかは一定していません。

乗り込み調査実施記録

2007年1月14日（日曜日）大月12時48分発「フジサン特急5号」

車両番号・号車 = 2201

（1966年・日本車両製、1987年・国鉄大井工場にて改造）

大月		河口湖
展ラ定	w自v個	自

大月		河口湖
自	個v自w	定ラ展

## 伊豆急行

- \* 「リゾート踊り子」号には、以下の「アルファ・リゾート21」編成と「リゾート21 EX（黒船電車）」編成のいずれかが使用されます（臨時列車を含む）。
- \* 伊豆急行では、2007年3月18日（日曜日）から全列車完全禁煙になりました。

### リゾート踊り子（2100系4次車・愛称「アルファ・リゾート21」）

- \* 土曜・休日ダイヤ施行日に運転される予定臨時列車です。  
平日には伊豆急下田～伊東～JR東日本熱海間の普通列車として運転されます。
- \* 号車はロイヤルボックス（JR線内ではグリーン車扱い）で、号車寄りにはフリースペースがあります（旧・喫煙コーナー、現在は禁煙）。
- \* 売店・車内販売は営業を休止しています。
- \* 号車の1A席が車いす対応座席（海側向きに固定、肘掛け跳ね上げ式）ですが、一般客向けにも発売されるため、利用できない場合があります。
- \* 号車と号車のデッキに設置されていた公衆電話は撤去されています。
- \* 2007年3月18日（日曜日）からのJR東日本特急列車完全禁煙化に伴い、号車にあった喫煙室は閉鎖（ガラス扉を施錠）されています。

#### 乗り込み調査実施記録

2007年4月1日（日曜日）東京12時30分発「リゾート踊り子号」

車両番号・号車 = モハ2121（1993年・東急車輛製）

車いす対応座席には一般客が乗車。

#### 再調査実施記録

2008年1月14日（月曜日、成人の日）東京12時30分発「リゾート踊り子号」

車両番号・号車 = モハ2121

伊豆急下田・伊豆高原

東京

展指	指	w指	指	Kグw	指	WH指	指展

### リゾート踊り子（2100系3次車・愛称「リゾート21 EX（黒船電車）」）

- \* 「リゾート21 EX」編成には、車いす対応設備はありません。

#### 乗り込み調査実施記録

2007年8月26日（日曜日）東京12時30分発「リゾート踊り子号」

車両番号・号車 = 2182（1991年・東急車輛製）

伊豆急下田・伊豆高原

東京

展指	指	w指	指	Kグw	指	w指	指展

## 長野電鉄

\* 長野電鉄では、全列車完全禁煙です。

ゆけむり（通称「A特急」、1000系。元・小田急電鉄10000形「HiSE」車両の号車）

\* 2006年12月9日から運転を開始しました。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）長野15時59分発須坂行き 第11A列車

車両番号・号車 = 1102（2005年・日本車両にて改造）

長野 信州中野・湯田中

展自C	自	自	C自展

その他の特急（通称「B特急」、2000系・3600系）

\* 通常は2000系で運転されますが、車両定期検査などのため3600系（元・営団地下鉄（現・東京地下鉄株式会社）日比谷線3000系車両）で運転される場合があります。この場合、特急料金は不要となります。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）長野17時43分発湯田中行き 第17B列車

車両番号・号車 = 3652

（1964年・川崎重工製、2001年・日本電装にて冷房化改造）

再調査実施記録

2007年10月12日（金曜日）長野17時47分発湯田中行き 第17B列車

車両番号・号車 = 2001（1957年・日本車両製）

湯田中・信州中野 長野

自	自	自

富山地方鉄道 <http://www.chitetsu.co.jp/>

\* 富山地方鉄道では、全列車完全禁煙です。

うなづき、アルペン（14760系、10030系ほか）

\* 「アルペン」は立山黒部アルペンルート開通期間中のみの季節運転で、立山～寺田間は逆向きになります（寺田方が 号車、立山方が 号車）。

\* 一部指定席で運転する列車があります。

\* 号車の富山寄りと 号車の宇奈月温泉寄りに車いすでの乗車が可能なスペースがあります（いずれも乗務員室側、ワンマン運転の都合上座席を撤去した空間）。

\* 10030系は元・京阪電気鉄道3000系車両。

乗り込み調査実施記録

2008年4月9日（水曜日）電鉄富山13時10分発「うなづき7号」

車両番号・ 号車 = 14761（1979年・日本車両製）

電鉄富山（うなづき）宇奈月温泉

立山（アルペン）宇奈月温泉

		*	*
自	自	自	自

うなづき、アルペン（16010系、元・西武鉄道5000系「レッドアロー」）

\* 一部指定席で運転する場合があります。

\* 号車の富山寄りと 号車の宇奈月温泉寄り（いずれも乗務員室側）には14760系など同様のスペースがありますが、乗降口の幅が狭いため車いすでの乗車は困難です。

乗り込み調査実施記録

2008年4月9日（水曜日）電鉄富山12時10分発「うなづき5号」

車両番号・ 号車 = 16014

（1970年・西武所沢車両工場製、1996年・富山地方鉄道稲荷町工場にて更新）

電鉄富山（うなづき）宇奈月温泉

立山（アルペン）宇奈月温泉

	*	
自v	指	自

名古屋鉄道 『名鉄時刻表』（不定期刊）「特別車両の席番案内」

\* 名古屋鉄道では、快速特急・特急を含めた全列車が完全禁煙です。

ミュースカイ（2000形、全車特別車）

\* 列車種別は快速特急です。

\* 号車の12D席が車いす対応座席（名古屋本線内基準で北東側、通路向きに回転）ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

乗り込み調査実施記録

2006年12月22日（金曜日）中部国際空港7時19分発金山行き第273列車  
車両番号・号車 = モ2058（2004年・日本車両製）

中部国際空港

金山・名鉄岐阜・新鵜沼

				*	*	*	*
指	指HB	指	指	指	指HB	指	指

ミュースカイ（2200形、一部特別車）

\* 豊橋～中部国際空港間の列車では、金山～中部国際空港間は逆向き（中部国際空港方が号車、金山方が号車。神宮前～金山間を往復運転）

\* ～号車は特別料金不要の一般車です。

\* 早朝・夜間には名古屋本線の急行・準急列車、朝ラッシュ時には常滑線の普通列車にも使用されますが、この場合は特別車への乗車はできません（特別車は回送扱い）。

\* 号車の12D席が車いす対応座席（名古屋本線内基準で北東側、通路向きに回転）ですが、一般客にも発売されるため、利用できない場合があります。

乗り込み調査実施記録

2006年12月22日（金曜日）中部国際空港6時52分発金山行き第79列車  
車両番号・号車 = モ2251（2004年・日本車両製）

豊橋

名鉄岐阜

豊橋・中部国際空港

金山

中部国際空港

名鉄岐阜・新鵜沼

指	指HB	自	自	自	自h



（名古屋鉄道の続き）

パノラマSuper（1600形）

- \* 先頭車は前面貫通構造ですが、6両編成列車では 号車間の通り抜けはできません。  
（車両設計上のミスによるためとの、再調査列車に乗務していた車掌の話）
- \* 号車の13A席（名古屋本線内基準で北東側）と13D席（同じく南西側）が車いす対応座席（通路向きに回転、かつ肘掛け跳ね上げ可能）ですが、一般客にも発売されるため利用できない場合があります。
- \* 号車の 号車寄りデッキにあった公衆電話は撤去されています。
- \* 2008年度末までに、2200形に準じた一部特別車編成に変更される予定です。

乗り込み調査実施記録

2006年12月22日（金曜日）名古屋12時51分発西尾行き第324列車  
車両番号・ 号車=サ1653（1999年・日本車両製）

再調査実施記録

2007年10月10日（水曜日）吉良吉田7時30分発佐屋行き第285列車  
（神宮前～津島間を 号車に乗車、 ~ 号車は須ヶ口止り）  
車両番号・ 号車=サ1653（2006年12月22日の調査と同じ車両）

吉良吉田・西尾

名鉄名古屋・佐屋

			*	*	*
指	指HBv	指	指	指HBv	指

パノラマSuper（1000形、全車特別車）

- \* 8両編成列車（4両編成を2本連結）では 号車と 号車の間の通り抜けはできません。
- \* 号車の飲料自動販売機の向かいにあった公衆電話は撤去され、携帯電話通話用スペースになっています。
- \* 2008年度末までに、すべて次ページの一部特別車編成に変更される予定です。

乗り込み調査実施記録

2007年1月16日（火曜日）新鵜沼9時15分発内海行き第298列車  
車両番号・ 号車=ク1010（製造年・メーカー名は失念）

神宮前駅停車中に確認

河和・内海

新鵜沼・新可児ほか

吉良吉田・西尾・内海

名鉄名古屋

				*	*	*	*
展指	v指C	w指v	指展	展指	v指C	w指v	指展

（名古屋鉄道の続き）

パノラマSuper（1000形、一部特別車）

- \* ~ 号車は特別料金不要の一般車です。
- \* 8両編成列車では、 号車と 号車の間の通り抜けはできません。
- \* 早朝・夜間には名古屋本線の急行・準急列車にも使用されますが、この場合は特別車への乗車はできません（特別車は回送扱い）。
- \* 豊橋～中部国際空港間の列車では、金山～中部国際空港間は逆向き（中部国際空港方が号車、金山方が 号車。神宮前～金山間を往復運転）。
- \* 号車の 号車寄りにあった公衆電話と飲料自動販売機は撤去され、荷物置き場になっています。
- \* 号車のトイレと 号車の車掌室の位置が逆の編成もあります。

乗り込み調査実施記録

2006年12月23日（土曜日）岐阜9時08分発豊橋行き第94列車

車両番号・ 号車 = モ1532（1992年・日本車両製）

豊橋

名鉄岐阜

豊橋・中部国際空港

金山

中部国際空港

名鉄岐阜・新鵜沼

河和

新鵜沼

						*	*
展指	指w	C自	自	自	自h	自	自

近畿日本鉄道 『近鉄時刻表』（年1回刊）「特急の営業案内」

<http://www.kintetsu.co.jp/gyoumu/kippu/tokkyuuken/tokkyuuken.html>

\* 運転区間は、各車両形式ごとの代表的なものを記載しています。

\* 車内販売の営業はアーバンライナーと伊勢志摩ライナーの一部を除き休止しています。

アーバンライナーnext（21020系、6両編成）

アーバンライナーplus（20000系、6両または8両編成）

\* 号車にはパノラマデッキ（前面展望スペース）があります。

\* 号車はデラックスシート（横3列席、追加料金が必要）です。

\* 6両編成では 号車、8両編成では 号車の91番席（名古屋線内で伊勢湾側）と93番席（同じく鈴鹿山脈側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）で、隣の列の95～98番席が同伴者用として確保されています。

\* 客室は全席禁煙ですが、6両編成では 号車、8両編成では 号車に喫煙コーナーがあります。喫煙コーナー区画と通路部分の間にはエアカーテンがありますが、たばこ煙の漏れを防ぎ切れていないため、当該号車の客室では受動喫煙が発生しています。ただし、6両編成の 号車、8両編成の 号車の客室で受動喫煙が発生しているかどうかは、各車両間の連結部に2枚の自動ドアが設置されている関係で微妙です。

\* 号車の喫煙コーナーは、車内販売準備室に転用するため、2007年9月3日限りで廃止されています。この関係で、下表では車内販売が再開された（土曜・休日の日中の名古屋～大阪系統列車のみ）2007年10月8日以降の状況を示しました。

乗り込み調査実施記録

アーバンライナーnext

2007年8月20日（月曜日）難波8時00分発名古屋行き第8列車

車両番号・ 号車 = ク21121（2003年・近畿車輛製）

アーバンライナーplus

2006年12月23日（土曜日）名古屋9時00分発難波行き第59列車（8両編成）

車両番号・ 号車 = モ21201（1987年・近畿車輛製。2003年に近鉄高安工場にて車いす対応座席設置などのリニューアル改造を実施）

名古屋

名古屋

奈良

難波

賢島

難波

グk	w指	vp指S	w指	指HB	S指

		*	*				
グk	w指	指S	w指	vp指S	w指	指HB	S指

（8両編成では 号車が増結車）

（近畿日本鉄道の続き）

伊勢志摩ライナー（23000系）

- \* 号車にはパノラマデッキ（前面展望スペース）があります。
- \* 号車はサロン席（ボックスシート、2人席・4人席×各6区画）、号車はデラックスシート（横3列席、追加料金が必要）です。
- \* 号車の91番席（号車が先頭るとき進行方向に向かって左側）・93番席（同じく右側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）で、間仕切りを隔てた列の95～98番席が同伴者用として確保されています。
- \* 号車の売店は、土曜・休日の伊勢志摩方面発着列車の一部に限り営業します。  
（車内販売準備室として、2006年11月3日から）

乗り込み調査実施記録

2006年12月23日（土曜日）名古屋9時25分発賢島行き第3911列車

車両番号・号車 = モ23506（1995年・近畿車輛製）

再調査実施記録

2007年10月10日（水曜日）名古屋10時50分発鳥羽行き第1013列車

車両番号・号車 = モ23505（1994年・近畿車輛製）

賢島	京都・難波
名古屋	賢島
名古屋	難波

指p	BH指v	指w	指K	個w	pグ

ビスタEX（30000系）

- \* 号車は車両の中央に乗降口がある2階建て車両で、1階はサロン風のソファ席です（6席×2室、1席ずつバラ売り）。号車は号車の2階席と、号車は号車の2階席と、それぞれ貫通路でつながっています（1階の\*部分は空調機器室）。この関係で、号車では号車寄りの2階席でのみ受動喫煙が発生しているものと考えられます。
- \* 22000系や12200系などを適宜増結して、最大10両編成で運転されます。

乗り込み調査実施記録

2006年12月23日（土曜日）名古屋8時30分発難波行き第158列車

車両番号・号車 = モ30257（1978年・近畿車輛製）

再調査実施記録

2007年10月11日（木曜日）難波6時05分発賢島行き第6603列車

車両番号・号車 = モ30264（1980年・近畿車輛製）

賢島	京都・難波
名古屋	賢島
名古屋	難波

指w	指	指	指	指	指	w指k
	* 指	指	指	指	指 *	

（近畿日本鉄道の続き）

ACE（22000系）

\* 4両編成と2両編成の2種類があります。2両編成は、4両編成から 号車を抜いたものと同じです。

\* 30000系や12200系などを適宜増結して最大10両編成で運転されます。下表では、22000系同士の4両編成と2両編成を併結した6両編成の例を示しました。

\* 号車の91番席（号車が先頭するとき進行方向に向かって右側）・93番席（同じく左側）が車いす対応座席（肘掛け跳ね上げ式）で、間仕切りを隔てた列の95～98番席が同伴者用として確保されています。

乗り込み調査実施記録 いずれも2006年12月23日（土曜日）

4両編成 名古屋7時10分発賢島行き第6715列車

車両番号・号車 = モ22219（1994年・近畿車輛製）

2両編成 名古屋6時50分発賢島行き第6613列車

車両番号・号車 = モ22409（1992年・近畿車輛製）

再調査実施記録

2007年10月10日（水曜日）名古屋11時10分発賢島行き第7115列車

車両番号・号車 = モ22217（4両編成、1994年・近畿車輛製）

賢島

京都・難波

名古屋

賢島・難波

指w	指k	指HW	p指	指w	p指

- 4両編成 -

2両編成

12200系（スナックカー）、12400系、12600系

\* 4両編成と2両編成の2種類があります。2両編成は、4両編成から 号車を抜いたものと同じです。

\* 30000系や22000系などを適宜増結して最大10両編成で運転されます。下表では、12200系同士の4両編成と2両編成を併結した6両編成の例を示しました。

乗り込み調査実施記録 いずれも2006年12月23日（土曜日）

4両編成 名古屋6時50分発賢島行き第6613列車

車両番号・号車 = ク12352（1972年・近畿車輛製）

2両編成 名古屋8時30分発難波行き第158列車

車両番号・号車 = ク12354（1973年・近畿車輛製）

再調査実施記録

2007年10月10日（水曜日）名古屋11時30分発難波行き第161列車

車両番号・号車 = ク12351（4両編成、製造年・メーカー名は失念）

賢島

京都・難波

名古屋

賢島・難波

指w	指k	指w	指	指w	指

- 4両編成 -

2両編成

（近畿日本鉄道の続き）

参考・30000系、22000系、12200系の増結パターン

\*号車番号を**ゴシック体**で示したのが喫煙車です。

\*30000系と、22000系の4両編成は、原則として ~ 号車に充当されます。  
（30000系は2階建て車両、22000系は車いす対応座席の予約管理の都合上）

名古屋

賢島・鳥羽・宇治山田

名古屋

奈良

奈良・橿原神宮前

難波

京都・上本町・難波

宇治山田・鳥羽・賢島

難波

京都

10両編成（4両 + 4両 + 2両）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10両編成（4両 + 2両 + 4両）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

8両編成（4両 + 4両）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

8両編成（4両 + 2両 + 2両）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

6両編成（4両 + 2両）

--	--	--	--	--	--	--	--

6両編成（2両 + 2両 + 2両）

--	--	--	--	--	--	--	--

4両編成（2両 + 2両）

--	--	--	--	--	--

参考・16000系、16400系の増結パターン

8両編成（2両 × 4本）

--	--	--	--	--	--	--	--

6両編成（2両 × 3本）

--	--	--	--	--	--	--

4両編成（2両 × 2本）

--	--	--	--	--	--

（近畿日本鉄道の続き）

さくらライナー（26000系）

\* 8両編成列車（4両編成を2本連結）では 号車と 号車の間の通り抜けはできません。

\* 号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）阿倍野橋9時10分発吉野行き第909列車

車両番号・ 号車 = モ26401（1989年・近畿車輛製）

再調査実施記録

2007年10月11日（木曜日）阿倍野橋8時40分発吉野行き第3809列車

車両番号・ 号車 = モ26401（2007年1月3日の調査と同じ車両）

阿倍野橋

吉野

				*	*	*	*
展指	w指p	k指w	指展	展指	w指p	k指w	指展

16400系「ACE」、16000系

\* 16400系と16000系を併結して、または16000系のみで、最大8両編成で運転されます。この場合、偶数号車が喫煙車です。

\* 16400系では、号車の91番席が車いす対応座席で（下り列車で進行方向に向かって左側、肘掛け跳ね上げ式）通路を挟んだ95・96番席が同伴者用として確保されています。

\* 16000系の一部の編成では、号車の阿倍野橋寄りの客室内に車いすを収納可能な程度のスペースがありますが、乗降口の幅が狭いため、車いすのままでの乗降は困難です。

乗り込み調査実施記録

いずれも2007年1月3日（水曜日）

16400系 阿倍野橋8時40分発吉野行き第3809列車

車両番号・ 号車 = ク16502（1996年・近畿車輛製）

16000系 阿倍野橋8時24分着第708列車（折り返し回送）

車両番号・ 号車 = ク16007（1970年・近畿車輛製）

再調査実施記録

いずれも2007年10月11日（木曜日）

16400系 阿倍野橋9時40分発吉野行き第3909列車

車両番号・ 号車 = ク16502（1996年・近畿車輛製）

16000系 阿倍野橋9時10分発第909列車

車両番号・ 号車 = ク16011（1980年・近畿車輛製）

阿倍野橋

吉野

指HW	指

16400系

指w	指

16000系

南海電気鉄道 『南海時刻表』（不定期刊、アド南海・発行）  
南海電鉄ホームページ「特急座席図」  
<http://www.nankai.co.jp/traffic/seat/index.html>

\* 売店は全列車で営業を休止しています。

サザン（座席指定車は10000系、一般車は7000系）

- \* 全車指定席（指定席用4両編成を2本連結）の列車は、平日の朝晩のみ運転されます。  
一部指定席（～号車は料金不要の一般車両）の列車は、平日の日中～夜間と土曜・休日に運転されます。
- \* 一部指定席の列車では、非常時以外は号車と号車との間の通り抜けはできません。  
（中間乗務員室を車掌室として使用し、貫通口の扉を締切扱いとするため）
- \* 号車（全車指定席の列車では号車も）の和歌山港寄りの山側（5・6番席のデッキ側）に車いすスペースがあります。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）難波13時15分発「サザン17号」（一部指定席）  
車両番号・号車 = モハ10108（1992年・東急車輛製）

再調査実施記録

2007年10月10日（水曜日）難波20時10分発「サザン33号」（全車指定席）  
車両番号・号車 = モハ10105（1985年・東急車輛製）

和歌山港・和歌山市

難波

p指	h指vK	w指	指C	p指	h指vK	w指	指
----	------	----	----	----	------	----	---

（全車指定席）

p指	h指vK	w指	指C	自	自	自	自
----	------	----	----	---	---	---	---

（一部指定席）

ラピート（50000系）

- \* 号車はスーパーシート（横3列席、追加料金が必要）です。
- \* 号車の難波寄りの山側（41・42番席のデッキ側）に車いすスペースがあります。
- \* 号車の難波寄りには荷物室（使用停止中）が、号車の関西空港寄りデッキにはロビー（フリースペース）があります。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）難波13時30分発「ラピート 47号」  
車両番号・サハ50606（1994年・東急車輛製）

再調査実施記録

2007年10月10日（水曜日）難波20時30分発「ラピート 69号」  
車両番号・サハ50603（1994年・東急車輛製）

- \* 客室は就役当初から全席禁煙、デッキの灰皿が撤去され完全禁煙となった時期は未確認。

関西空港

難波

指p	指	w指hvp	指	wグ	pグ
----	---	-------	---	----	----



（南海電気鉄道の続き）

こうや、りんかん（31000系、30000系）

\* 31000系・30000系・11000系の中から2本を併結した8両編成で運転する列車があります。2本の組み合わせは一定していません。

8両編成列車では、～号車が極楽橋～難波間の「こうや」として運転されます。

～号車は橋本～難波間の「りんかん」として運転されます。

\* 31000系では、～号車の極楽橋寄りの山側（5・6番席のデッキ側）に車いすスペースがあります。

\* 30000系では、～号車はパノラマ構造です（運転室越しに前面が展望できます）。また、車いすスペースの設置はありません。

乗り込み調査実施記録

31000系 2007年1月3日（水曜日）難波16時36分発「りんかん5号」  
車両番号・号車=モハ31101（1999年・東急車輛製）

30000系 2007年1月3日（水曜日）難波13時46分発「こうや7号」  
車両番号・号車=モハ30002（1983年・東急車輛製）

再調査実施記録

31000系 2007年10月10日（水曜日）難波20時05分発「りんかん9号」

30000系 2007年10月10日（水曜日）難波21時05分発「りんかん11号」

車両はいずれも2007年1月3日の調査のときと同じ編成。

極楽橋（こうや）

難波

極楽橋（こうや）

難波

橋本（りんかん）

難波

橋本（りんかん）

難波

指	vh指	w指p	指

- 31000系 -

展指	指v	wp指	指展

- 30000系 -

りんかん（11000系）

\* 11000系は、極楽橋～難波間の「こうや」としては運転されません。

\* 31000系または30000系を併結して、8両編成で運転する列車があります。

\* 31000系と併結する場合に限り、～号車と～号車の間の通り抜けができます。この場合、～号車で受動喫煙が発生します。30000系と併結する場合には、～号車と～号車の間の通り抜けができないため、～号車では受動喫煙は発生しません（30000系が前面非貫通構造のため。詳細は次ページを参照）。

\* ～号車の橋本寄りの山側（5・6番席のデッキ側）に車いすスペースがあります。

\* ～号車間の連結部にはドアがないため、～号車では受動喫煙が発生しています。

乗り込み調査実施記録

2007年1月3日（水曜日）難波15時45分発「りんかん3号」

車両番号・号車=モハ11301（1992年・東急車輛製）

再調査実施記録

2007年10月10日（水曜日）難波20時05分発「りんかん9号」

車両番号・号車=モハ11301（1992年・東急車輛製）

橋本

難波

指	h指pkv	w指	指

（南海電気鉄道の続き）

31000系と11000系を併結した8両編成列車における受動喫煙の発生について  
高野線特急列車の一部は、30000系・31000系・11000系の3種類のうちの2本を連結した8両編成で運転されます。

このうち30000系は前面非貫通（パノラマ）構造のため、8両編成時に 号車と号車との間に貫通路が構成されることはありません。

しかし、31000系と11000系は前面貫通構造のため、この2本を併結する場合には、 号車と 号車の間に貫通路が構成されます。このとき、 号車間の連結部にはドアがなく、 号車のそれぞれの客室と貫通路とを仕切る扉が各1枚ずつ残されるだけです。

したがって、31000系と11000系とを連結した8両編成列車に限り、 号車でも受動喫煙が発生することになります。

ただし、30000系と31000系は原則として共通運用されるため、31000系と11000系とが併結運転される列車を特定することはできません。

30000系と31000系の併結は、おおむね3日ごとに1日の割で発生します。

\*再調査実施記録

2007年11月9日（金曜日）難波20時05分発「りんかん9号」

2007年11月10日（土曜日）難波9時00分発「こうや3号+りんかん83号」

極楽橋・橋本

難波

指	vh指	w指p	指	指	h指pkv	w指	指
---	-----	-----	---	---	-------	----	---

31000系「こうや」

極楽橋～難波

-11000系「りんかん」-

橋本～難波

（橋本で切り離し・増結）

\*この編成で8両全車が橋本～難波間の「りんかん」として運転される列車もあります。

参考・第三セクター鉄道の有料急行列車など（JR各線に直通運転する特急列車を除く）

秋田内陸縦貫鉄道 <http://www.akita-nairiku.com/>

「もりよし」(AN-8900形、急行列車)

\* 秋田内陸縦貫鉄道は、旧国鉄の角館線と阿仁合線を引き継いだ第三セクター鉄道で、その後両線を結ぶ未開業区間を含めて全通し、現在に至っています。

\* 「もりよし」は、原則としてAN-8900形（先頭が非貫通パノラマタイプ）同士の2両編成で運転されますが、角館方にAN-2000形（角館方が非貫通パノラマタイプで団体貸切にも使用）を連結する場合があります。また、AN-8905号（AN-8900形の検修予備車で前面貫通タイプの両運転台車両）を連結する場合があります（調査列車の編成）。

\* AN-2001号の鷹巣方（路線の東側＝鷹巣行きで進行方向右側）に車いすスペースがあり、跳ね上げ座席を引き出しカーテンで仕切ることによって授乳などにも使用できる、多目的室的な構造となっています。

\* 秋田内陸縦貫鉄道では、2003年12月15日から全列車完全禁煙です。

乗り込み調査実施記録

2007年8月31日（金曜日）角館16時28分発普通228D

（「もりよし3号」の折り返し列車）

車両番号・角館方＝AN-2001（2001年・新潟鉄工製）

鷹巣方＝AN-8905（1989年・新潟鉄工製）

\* 秋田内陸縦貫鉄道では、号車番号の付番をしていません。

鷹巣	角館								
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; height: 30px;"> </td> <td style="width: 50%;"> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">展自vw</td> <td style="text-align: center;">k自展</td> </tr> </table>			展自vw	k自展	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; height: 30px;"> </td> <td style="width: 50%;"> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">自w</td> <td style="text-align: center;">Wh貸切展</td> </tr> </table>			自w	Wh貸切展
展自vw	k自展								
自w	Wh貸切展								
所定の編成	調査列車の編成								

しなの鉄道

「しなのサンライズ」「しなのサンセット」(169系、通勤ライナー)

\* しなの鉄道は、JR東日本が長野新幹線開業に伴い信越本線の一部区間をいわゆる「並行在来線」として廃止したうちの軽井沢～篠ノ井間を引き継いで開業した第三セクター鉄道です（篠ノ井～長野間はJR信越本線に乗り入れ）。

\* しなの鉄道では、開業時（1997年10月1日）から全列車完全禁煙です。

\* 「しなのサンライズ」「しなのサンセット」は、いずれも乗車整理料金が必要ですが、定員制や座席指定制ではありません。

\* 169系は「しなのサンライズ」「しなのサンセット」のほか、主に軽井沢～小諸間の普通列車としても運転されます。

\* トイレはすべて閉鎖され、一部は避難梯子収納庫に転用されています。

（しなの鉄道の車両基地に汚物処理設備がないため）

（乗り込み調査未実施、下表は169系使用の普通列車への乗車経験を元に作成）

軽井沢・小諸・上田		長野
自	* 自 * 自 * 自 * 自 * 自	* 自 *

以上